

ドクターズデータ社 グルタチオン 赤血球 検体作成手順

始める前によく検体作成手順を読んで下さい。

検査には、検体採取前に特別な食事療法や断食は必要ありません。検体採取の72時間前は医師の指示がない限り、必須でない薬、グルタチオンが含まれる栄養補助食品の服用はご遠慮下さい。医師に相談せずに処方薬を中止しないで下さい。

検体は採取当日に発送して下さい。凝固または凍結したチューブは検体不備となり、検体の再採取が必要となります。

検査キットの中身:

保冷剤 1 個

発泡スチロール箱 1 個

EDTA 紫色ふたのチューブ 1 本 (透明のプラスチックチューブの中に入っています)

透明のプラスチックチューブ 1 本

ジップロックバッグ 1 枚

検査申込用紙 1 枚

(検査キット及び EDTA 紫色ふたのチューブには使用期限があります。使用期限は検査キット箱側面及びチューブ側面に記載があります。使用期限内にラボにて分析が可能となるようにお使いください。)

検体の発送にかかわる書類:

FedEx 送り状 (Air Waybill) 1 枚

FedEx UN3373 Pak 1 枚 (検体発送時のビニール製封筒です)

インボイス (CUSTOMS INVOICE) 3 枚

FedEx 検体発送方法 1 枚

- ◆ 不足品・不明な点があった場合、デトックスまでご連絡ください。

Tel: 03-5876-4511

- ◆ キットの外箱は米国ラボへ郵送する際に使用するのので、捨てないでください。

検体作成手順

- 1) 検体採取の前に、保冷剤を凍結されるまで冷凍して下さい(大体 6 時間)。
- 2) 血液を EDTA 紫色ふたのチューブに採取して下さい。完全に(最低 5ml)チューブを満たす迄採取し、完全に混合する様に 10 回転倒させて下さい。**検体は冷凍しないで下さい。**
- 3) 患者名、検体採取日、生年月日をチューブに英語表記で記入して下さい。チューブにこれらの情報が記入されていないと検査はプロセスされません。
- 4) 申込用紙右上の検体採取情報に、検体採取日を記入して下さい。EDTA 紫色ふたのチューブを透明のプラスチックチューブに入れて蓋を閉めて下さい。プラスチックチューブをジップロックバッグに入れて下さい。保冷剤を発泡スチロール箱の底に置いて下さい。この上に検体の入ったジップロックバッグを置いて下さい。発泡スチロール箱の蓋を閉め、キットの外箱に入れて下さい。

プラスチックチューブのキャップをより簡単に外すには、キャップを逆に回し、引っ張りながら前に回します。
- 5) 申込用紙に必要事項を全て記入してください。担当医の署名があることを確認してください。申込用紙に正しく記入されていないと検査はプロセスされません。 申込用紙をキットの外箱に入れて下さい。これで発送の準備が出来ました。

同梱の「FedEx 検体発送方法」をご覧ください検体を発送ください。

最良の結果を得るためには、ドクターズデータは、出来るだけ早く検体を発送することを推奨しています。検体は採取日に発送して下さい。凝固または凍結したチューブは検体不備となり、検体の再採取が必要となります。